

NY マーケットレポート (2015年4月27日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、新規材料に乏しい中、FOMC で最近の米経済に対する懸念が示されるとの見方を受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、ギリシャが債権団との交渉チームを再編したことで、協議が進展するとの見方や、欧米の株価が上昇したことで、投資家のリスク志向も強まり、クロス円は堅調な動きが続いた。また、英ポンドは、5月7日の英総選挙を控えた最新の世論調査で、与党・保守党が支持率で野党・労働党に6ポイントの差をつけたことを好感して、主要通貨に対して堅調な動きとなった。そして、午後には株価がマイナス圏に下落し、下げ幅を拡大したことから、ドル円・クロス円は上値の重い展開が続いた。

2015/4/27 (月)

| TOKYO | 東京終値 | 東京高値 | 東京安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.22 | 119.28 | 118.78 |
| EUR/JPY | 129.42 | 129.63 | 129.01 |
| GBP/JPY | 180.64 | 180.90 | 180.35 |
| AUD/JPY | 93.15 | 93.20 | 92.87 |
| EUR/USD | 1.0856 | 1.0887 | 1.0839 |

| LONDON | LD高値 | LD安値 |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.42 | 119.11 |
| EUR/JPY | 129.45 | 129.05 |
| GBP/JPY | 180.74 | 180.32 |
| AUD/JPY | 93.27 | 93.01 |
| EUR/USD | 1.0860 | 1.0821 |

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

| アジア主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|---------|
| 日経平均 | 19983.32 | -36.72 |
| ハンセン指数 | 28433.59 | +372.61 |
| 上海総合 | 4527.40 | +133.71 |
| 韓国総合指数 | 2157.54 | -2.26 |
| 豪ASX200 | 5982.69 | +49.40 |
| インドSENSEX指数 | 27176.99 | -260.95 |
| シンガポールST指数 | 3515.85 | +2.85 |

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|---------|
| 英FT100 | 7103.98 | +33.28 |
| 仏CAC40 | 5268.91 | +67.46 |
| 独DAX | 12039.16 | +228.31 |
| ST欧州600 | 412.42 | +4.00 |
| 西IBX35指数 | 11640.20 | +134.80 |
| 伊FTSE MIB指数 | 23806.27 | +378.92 |
| 南ア 全株指数 | 休 場 | |

*南ア市場はFreedom dayのため休場

| NEW YORK | NY終値 | NY高値 | NY安値 |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.09 | 119.44 | 118.91 |
| EUR/JPY | 129.63 | 129.98 | 129.22 |
| GBP/JPY | 181.36 | 181.59 | 180.38 |
| AUD/JPY | 93.50 | 93.77 | 93.18 |
| NZD/JPY | 90.99 | 91.22 | 90.62 |
| EUR/USD | 1.0886 | 1.0927 | 1.0820 |
| AUD/USD | 0.7852 | 0.7873 | 0.7804 |

| 米主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|----------|
| 米ダウ平均 | 18037.97 | -42.17 |
| S&P500 | 2108.92 | -8.77 |
| NASDAQ | 5060.25 | -31.84 |
| その他主要株 | 終値 | 前日比 |
| カナ トロント総合 | 15344.08 | -31.84 |
| ロシア ボルサ指数 | 45512.38 | -260.93 |
| ブラジル ボベスパ指数 | 55534.50 | -1059.72 |

4/28 経済指標スケジュール

| | |
|-------|------------------------|
| 08:50 | 【日】3月大型小売店販売額 |
| 08:50 | 【日】3月小売業販売額 |
| 09:00 | 【豪】2月コンファレンスボード景気先行指数 |
| 14:00 | 【日】4月中小企業景況判断 |
| 15:45 | 【仏】4月消費者信頼感指数 |
| 16:30 | 【スウェーデン】3月貿易収支 |
| 16:30 | 【スウェーデン】3月生産者物価指数 |
| 16:30 | 【スウェーデン】3月小売売上高 |
| 17:30 | 【英】2月サービス業指数 |
| 17:30 | 【英】1Q GDP |
| 17:30 | 【英】3月BBA住宅ローン承認件数 |
| 17:30 | 【香港】3月貿易収支 |
| 22:00 | 【米】2月S&P/ケース・シラー[総合20] |
| 23:00 | 【米】4月リッチモンド連銀製造業指数 |
| 23:00 | 【米】4月消費者信頼感指数 |

| コモディティ | 終値 | 前日比 |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1203.20 | +28.20 |
| NY 原油 | 56.99 | -0.16 |
| CMEコーン | 364.75 | -5.00 |
| CBOT 大豆 | 973.00 | +2.25 |

| 米国債利回り | 本日 | 前日 |
|--------|-------|-------|
| 2年債 | 0.52% | 0.50% |
| 3年債 | 0.85% | 0.83% |
| 5年債 | 1.34% | 1.32% |
| 7年債 | 1.69% | 1.67% |
| 10年債 | 1.93% | 1.91% |
| 30年債 | 2.61% | 2.61% |

4/28 主要会議・講演・その他予定

- ・FOMC (～29日)
- ・米5年債入札

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.38 ユーロ/円 129.37 ユーロ/ドル 1.0838

21:00

欧州株式市場

| 米主要株 | 株価 | 前日比 |
|---------|----------|---------|
| 英 FT100 | 7090.48 | +19.78 |
| 仏 CAC40 | 5225.43 | +23.98 |
| 独 DAX | 11933.73 | +122.88 |

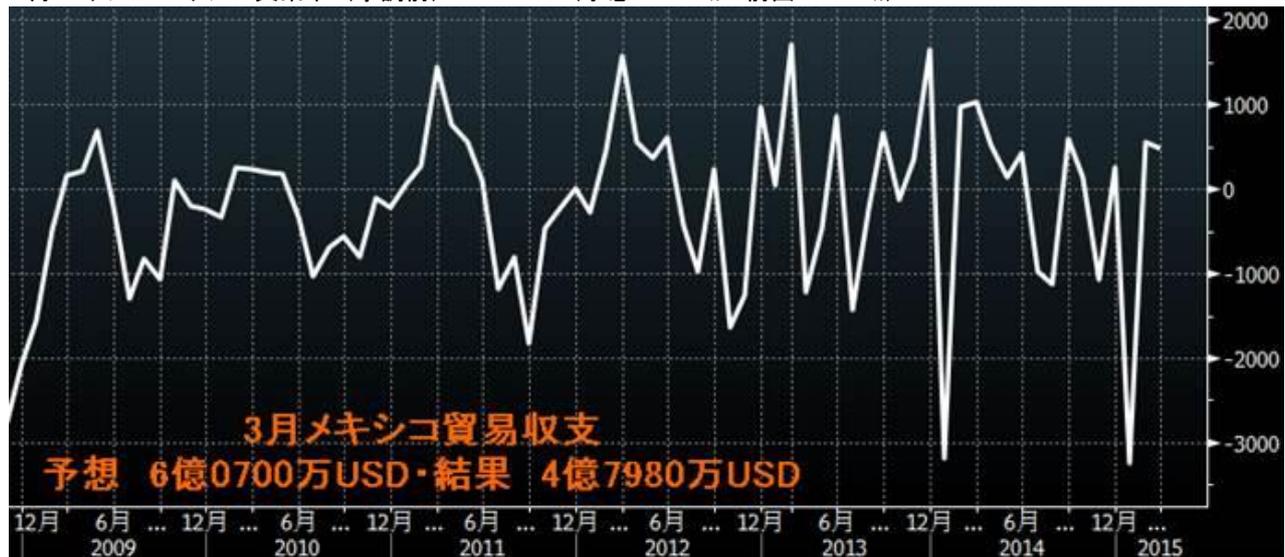
(出所:SBILM)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月メキシコ貿易収支 4億7980万USD (予想 6億0700万USD・前回 5億5830万USD)

3月メキシコメキシコ失業率 (季調前) 3.86% (予想 4.19%・前回 4.33%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 34

米主要株価

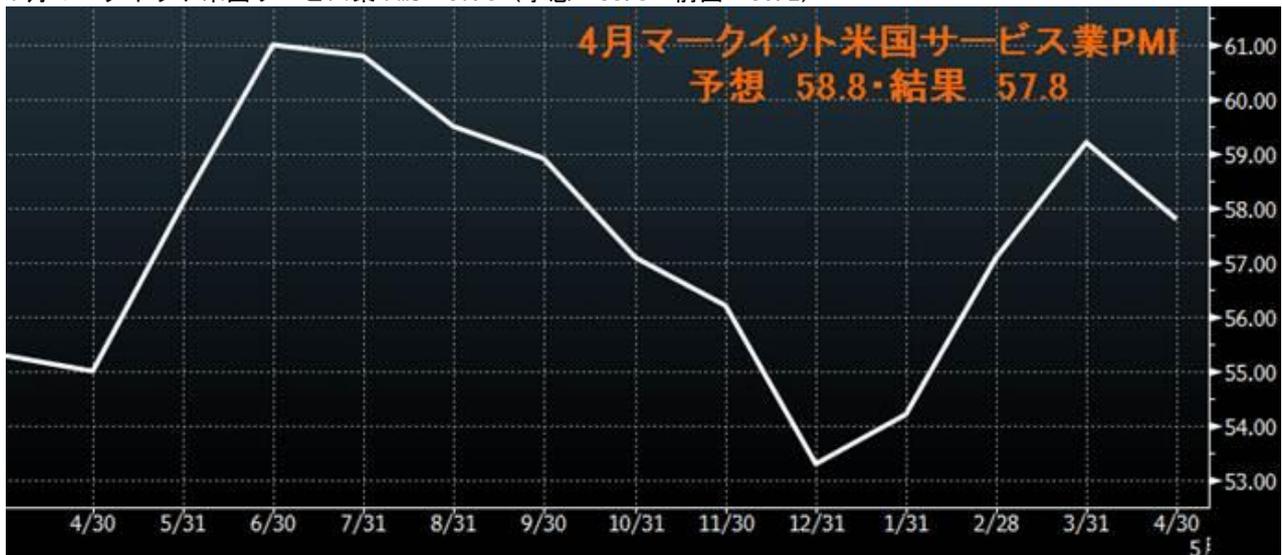
| 米主要株 | 株価 | 前日比 |
|-------|----------|--------|
| ダウ平均 | 18170.20 | +90.06 |
| ナスダック | 5107.59 | +15.50 |

(出所：SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

4月マークイット米国サービス業 PMI 57.8 (予想 58.8・前回 59.2)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 31

◀ 経済指標の結果 ▶

4月ダラス連銀製造業活動指数 -16.0 (予想 -12.0・前回 -17.4)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、欧州主要株価が上昇していることや、取引時間終了後に決算を発表される電子機器大手の業績への期待から、主要株価は堅調な動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前週末比95ドル高まで上昇する動きとなっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

4月のマークイット米国サービス業 PMI 速報値は、57.8 と市場予想の 58.8 を下回り、昨年8月以来の高水準だった3月確報値の 59.2 から 1.4 ポイント低下した。同指数は 50 が景気の拡大と悪化の判断基準となる。

①雇用指数が 55.4 (3月の 54.0) と昨年6月以来 10 ヶ月ぶりの高水準となった。一方、新規事業指数は先月付けた昨年9月以来の高水準からやや低下した。

②製造業とサービス業の指数を加重平均した4月の総合 PMI 速報値は 57.4 と、3月の 59.2 から低下した。

③マークイット調査によると、第2・四半期の GDP は、年率換算で約+3.0%となり第1・四半期の約+1.0%から回復すると想定されている。

④製造業 PMI で示された生産の堅実な伸びや、サービス PMI が示唆する底堅い成長をみると、経済は年初めに一時的に弱含んだものの全体的には勢いを取り戻しているとの指摘もある。

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 |
|------------------|----------|---------|
| 英 FT100 | 7103.98 | +33.28 |
| 仏 CAC40 | 5268.91 | +67.46 |
| 独 DAX | 12039.16 | +228.31 |
| ストック欧州 600 指数 | 412.42 | +4.00 |
| ユーロファースト 300 指数 | 1642.69 | +15.86 |
| スペイン IBEX35 指数 | 11640.20 | +134.80 |
| イタリア FTSE MIB 指数 | 23806.27 | +378.92 |
| 南ア アフリカ全株指数 | 休 場 | |

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ギリシャ金融支援交渉の行方に楽観的な見方が広がったことから買いが膨らみ、主要株価は大きく上昇となった。英 FT100 は、金融セクターの上昇が全体を牽引し、最高値を更新した。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 18117.24 (+37.10)、S&P500 2119.65 (+1.96) ナスダック 5086.49 (-5.59)

1:00

《 経済指標の結果 》

3月仏求職者数合計 351.0万人 (予想 350.0万人・前回 349.4万人)



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、主要な米経済指標の発表がなく手掛かり材料に乏しい中、米2年物国債入札の前にポジション調整の売りが先行した。ただ、米FOMCを控えて様子見ムードも強く、下げ幅は限定的となった。

午前の利回りは、30年債が2.64%（前週末2.61%）、10年債が1.94%（1.91%）、7年債が1.70%（1.67%）、5年債が1.35%（1.32%）、3年債が0.86%（0.83%）、2年債が0.53%（0.51%）。

◀ 欧州のポイント ▶

①イタリアの経済・財務相は、ギリシャのユーロ離脱に備えた「プランB」は検討されていないと発言、ギリシャに対し早急に事態打開に向けた提案をまとめるよう求めた。同相は、ギリシャ問題では多くの時間が無駄になっており、ギリシャは早急に具体的な提案をまとめるべきだと主張。週末のユーロ圏財務相会合でギリシャのバルファキス財務相が個人的な攻撃を受けたとの一部報道は否定した。2012年のユーロ圏債務危機時とは状況が違っており、イタリアはギリシャ問題でリスクにさらされていないとも述べた。

②スペインのラホイ首相は、今年の成長率が政府予想の2%を上回る2.9%となり、来年も同水準の成長を維持すると予想した。50万人の雇用創出目標は達成可能との見方も示した。ラホイ政権は景気回復を追い風に今年の総選挙で2期目を狙っているが、世論踏査では政権交代を求める声が出ており、与党の支持率は伸び悩んでいる。スペイン政府は、最新の経済予測を盛り込んだ3ヵ年経済計画を今週中にEUに提出する予定。30日には第1・四半期のGDP速報が発表される。

③ギリシャ財務相が、先週のユーロ圏財務相会合で激しい非難を浴びたことを受け、ツイプラス首相は、債権団との交渉に当たるチームを再編した。このことから、バルファキス財務相の影が薄くなる可能性も指摘される。新グループの調整役には、トサカロトス外務副大臣を指名した。同氏は、債権団代表らの評価も高く、今後の交渉で一段と重要な役割を果たすとみられている。さらに、国内で情報を収集するEU、IMF当局者を支援する新たなチームも立ち上げ、データ提供への真剣な姿勢をアピールする。

④ECBは、3月9日に開始した量的緩和プログラムに基づく資産買い入れについて、7週目の買い入れ額が117億1600万ユーロ（127億1000万ドル）になったと発表した。買い入れペースは前週から若干加速した。ECBによると、4月24日時点の公的部門債券買い入れ額は総額850億0900万ユーロ。前週は732億9300万ユーロだった。買い入れは大部分が国債で構成されている。該当週のカバードボンド買い入れ額は29億4600万ユーロ、資産担保証券（ABS）買い入れ額は2億4100万ユーロだった。これまでの買い入れ総額はカバードボンドが726億1200万ユーロ、ABSが57億5700万ユーロ。

⑤スイス中銀に市中銀行が預け入れる当座預金が、24日終了週に過去最大となっていたことが27日、スイス中銀が公表した統計で明らかになった。同週はスイスフランが2ヵ月ぶりの大幅な下落を記録しており、中銀がフラン高抑制に向け介入を行った可能性がある。中銀の統計によると、24日終了週の当座預金は3858億9900万フラン（4034億ドル）と前週の3839億8400万フランから増加、統計を取り始めた2004年以来最大となった。フランは、対ユーロ1週間の下落としては2月中旬以来最大となっている。スイス中銀の報道官は、中銀による介入の有無に関する質問に対し、コメントを控えた。

⑥5月7日の英総選挙を控えた、最新の世論調査によると、保守党の支持率が36%（34%）、労働党は30%（30%）となり、与党・保守党が支持率で野党・労働党に6ポイントの差をつけた。

2:00

《米財務省2年債入札》

最高落札利回り・・・0.540%（前回 0.598%）
 最低落札利回り・・・0.450%（前回 0.500%）
 最高利回り落札比率・・・81.74%（前回 19.33%）
 応札倍率・・・3.30倍（前回 3.46倍）

3:45

NY金は、中心限月が前週末比28.20ドル高の1オンス=1203.20ドルで取引を終了した。

4:15

NY原油は、中心限月が前週末比0.16ドル安の1バレル=55.99ドルで取引を終了した。

| 主要商品 | 終値 | 前日比 |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1203.20 | +28.20 |
| NY 原油 | 55.99 | -0.16 |

（出所：SBILM）

《 NY 金市場 》

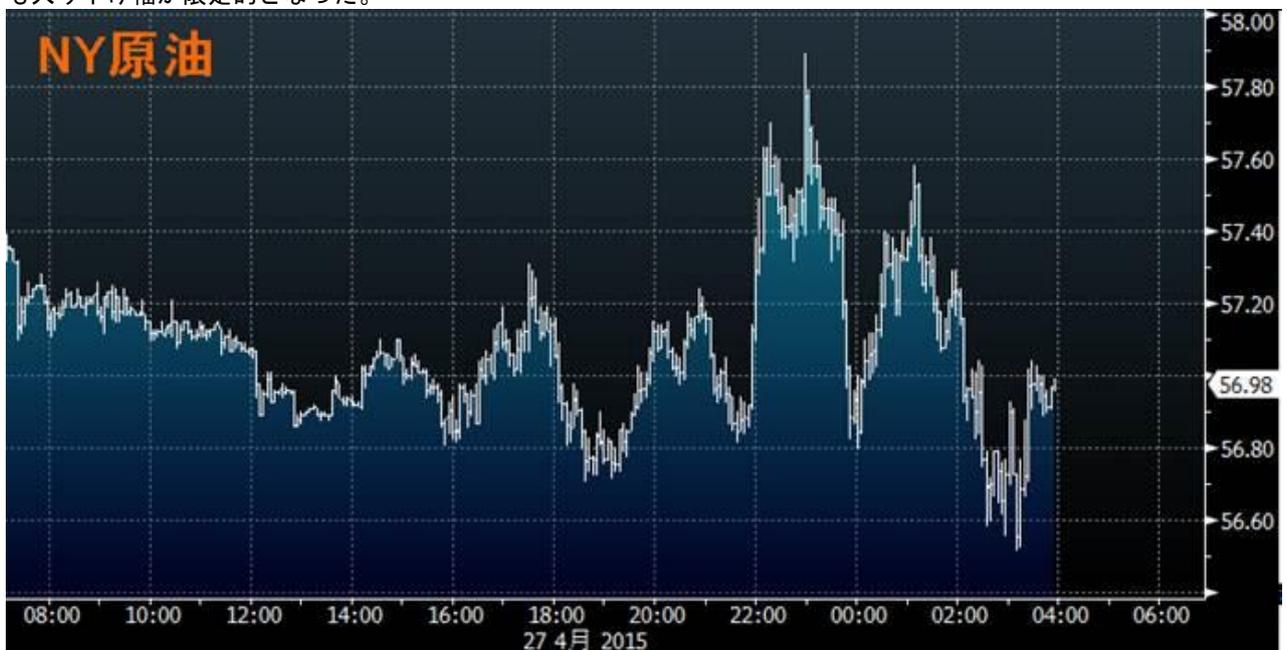
NY金は、ギリシャ債務問題をめぐる交渉が進展しないまま週を越したことで先行き不透明感が意識され、比較的
 安全な資産とされる金を逃避的に買う動きが膨らんだ。また、ドルがユーロなどに対して下落し、ドル建てに割安
 感が出たことも支援材料となった。終値としては今月10日以来、約2週間ぶりの高値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、サウジアラビアが原油生産に積極的な姿勢を表明したことで、世界的に供給超過が深刻化すると不安から売りが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して下落したことで、ドル建て原油の割安感から買い戻しも入り下げ幅が限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

| 主要株価 | 終値 | 前日比 | 高値 | 安値 |
|----------|----------|--------|----------|----------|
| ダウ平均株価 | 18037.97 | -42.17 | 18175.56 | 18024.66 |
| S&P500 種 | 2108.92 | -8.77 | 2125.92 | 2107.04 |
| ナスダック | 5060.25 | -31.84 | 5119.83 | 5053.54 |

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、欧州主要株価が上昇していることや、取引時間終了後に決算を発表される電子機器大手の業績への期待から、主要株価は堅調な展開で始まった。ただ、FOMC を控えてポジション調整の動きも見られ、午後にはマイナス圏まで下落する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前週末比 95 ドル高まで上昇する動きとなったものの、その後は下落に転じ、午後には 55 ドル安まで下げる動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

| 主要通貨 | NY 終値 | NY 高値 | NY 安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.09 | 119.44 | 118.91 |
| EUR/JPY | 129.63 | 129.98 | 129.22 |
| GBP/JPY | 181.36 | 181.59 | 180.38 |
| AUD/JPY | 93.50 | 93.77 | 93.18 |
| NZD/JPY | 90.99 | 91.22 | 90.62 |
| EUR/USD | 1.0886 | 1.0927 | 1.0820 |
| AUD/USD | 0.7852 | 0.7873 | 0.7804 |

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、日本国債が格下げされたことが引き続き材料視され、序盤は円売りが先行した。その後は、FOMCの結果発表を控えて、米景気に対する懸念が示されるとの見方もあり、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。また、欧米の株価が堅調な動きとなったこともあり、クロス円は堅調な動きとなった。ただ、午後には株価がマイナス圏まで下落したことから、クロス円も上値の重い動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。